

長期ステロイド使用後に首胸背中症状を経験した成人アトピーの経過 (40 代男性)

症例 ID：001-40-HT | 記録日：不明

1. 診断・治療前経過

6～7 年前、首から胸にかけて湿疹が出て皮膚科を受診し、アトピーと診断されました。外用薬で一時的に症状は消えましたが、その後は膝裏、背中、両腕、腹部へと症状が広がりました。

家の近くの皮膚科では乾燥肌とされ、マイザー軟膏と保湿剤を処方されました。6 年間、再発と外用薬使用を繰り返し、工作中、車の運転中、就寝時にも激しいかゆみがありました。最終的には顔にも症状が出て、目周りの皮むけや頬の赤いぶつぶつがみられました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	首胸、膝裏、背中、腕、腹部、顔などの症状に対してステロイド外用薬を使用していました。
製品名	マイザー軟膏、ネリゾナクリーム。その他は不明。
強度	不明。
使用期間	約 6 年間の継続的・反復的な使用歴があります。
中止時期	2001 年 9 月 18 日に脱ステロイドを決意し、その後松本医院を受診しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
6～7 年前	来院前	首から胸に湿疹が出て、外用薬で一時的に症状が消えました。
その後 6 年間	来院前	膝裏、背中、両腕、腹部へ症状が広がり、再発と外用薬使用を繰り返しました。
2001 年 9 月 18 日	脱ステロイド決意	ステロイドをやめることを決意しました。
2001 年 11 月 28 日	治療開始	松本医院を受診し、漢方入浴、煎じ薬、外用薬を始めました。
治療開始翌日～1 週間	初期	微熱が出ましたが、荒れていた皮膚部分は 1 週間ほどで良くなりました。
10～12 日目頃	症状の波	治っていた腕や顔に赤いぶつぶつが出て、首、胸、肩、背中の強いかゆみ、皮むけがありました。
4～6 か月頃	回復傾向	顔の赤みが減り、背中では普通の皮膚に近い状態となりました。背中のかゆみはなくなり、顔もほとんど落ち着き、手の症状が主に残りました。

4. ピーク時期

ピークは、来院前の6年間に工作中・運転中・就寝時にも激しいかゆみが続き、症状が背中、腕、腹部、顔へ広がった時期です。治療開始後は10～12日目頃に首、胸、肩、背中の強いかゆみと皮むけがみられました。

5. 困りごと

- ・ 工作中や車の運転中、就寝時にもかゆみがあり、日常生活の負担が大きくなっていました。
- ・ 顔に症状が出た時期には、外出時にうつむきがちになるほど心理的負担がありました。
- ・ 不規則な勤務の中で漢方入浴や外用処置を続ける必要がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始後には症状の波がありましたが、4～6か月頃には顔の赤みがかなり減り、背中では普通の皮膚に近い状態となりました。6か月頃には背中のかゆみがなくなり、顔もほとんど落ち着き、主な課題は手の症状のみとなりました。症状の波を伴いながらも、経過の中で症状の強さが和らいでいく変化が確認された症例です。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。